

鎌ヶ谷市施策評価表(事後)

施策の名称	142市民生活を支える地域情報化の推進		
施策のねらい(めざす姿)	市民が情報通信システムを活用し、必要な情報を入手したり、時間や距離に制限されない交流をしています。		
基本目標	1「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして	施策担当マネージャー	総務企画部次長
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	マネージャー氏名	山崎 正史

I 改革・改善内容(=施策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	本市においては、既にホームページを開設し、さまざまな行政情報の提供を行っているほか、各種申請書のダウンロードサービスや防災情報・安心安全情報の配信サービスを行なっている。なお、平成20年度から千葉県や県内市町村と電子申請の共同利用を開始したが、利用率の低調や費用対効果等のコスト面の観点から、平成23年度から始まった次期電子申請システム共同利用参加を見合わせた。	③改革・改善内容	市ホームページのリニューアル、SNSの利用拡大、番号制度開始による利便性の向上
②①に基づく取り組み結果	各種申請書ダウンロードとかまがや安心eメールは引き続きサービスを提供している。また、電子申請システムについては、協議会に出席して情報収集を継続して行っている。		

II 施策の目的・概要

①目的	対象	市民・事業者	意図(対象をどうするのか)	ICTの活用により市政情報の入手が適切にできるようにする。
②施策の概要	市ホームページやSNSによる情報発信の推進。番号制度による情報連携の推進。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	情報の発信や収集にSNS利用の比重が高くなってきている。また、どこでも繋がるのが求められており、さまざまな場所で公衆無線LANの提供が始まっている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25～26年度の施策の成果	まなびいネットについてはリプレイスの影響で目標値を達成していないが、その他の指標では概ね達成できており、ICTに対する関心や知識は浸透してきていると考えられる。						
②施策成果指標	指標名称		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	目標値(27年度)
	i	市ホームページ年間アクセス数	件	408,139	409,161	411,490	410,000
	ii	まなびいネット利用件数(H26.10まで稼働)	件	30,819	30,259	32,058	53,500
	iii						
③基本事業成果指標	i	まなびい大学などのICT関係講座の開催数	講座	10	10	10	11
	ii	市ホームページ年間アクセス数	件	408,139	409,161	411,490	410,000
	iii	まなびいネット利用件数	件	30,819	30,259	32,058	53,500
	iv	電子メール受信数	件	—	394,392	290,688	120,000
	v						
	vi						
	vii						
	viii						
	ix						
④施策の事業費	平成25年度決算	平成26年度決算	市民一人あたり事業費(26年度決算)		平成27年度予算		
事業費(千円)	0	0	(単位:円)		0円	0	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	利便性が高くなる一方で、悪意のある者からの攻撃やセキュリティに対する認識不足から情報漏えいのリスクも高まってきている。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	スマートフォンの普及に合わせ、ツイッターやフェイスブックといったSNSを利用した情報発信を開始した。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑ 向上	②コストの方向性	↑ 増加
③特に重点化する事務事業	該当事務事業無し		
④上記方向性の説明	スマートフォン等情報通信機器の普及に伴いSNSを利用した情報発信が重要となる。		